

## 令和5年度 島根県教育職員（実習助手）採用候補者選考試験

## パソコン実技（表計算）試験問題

【制限時間 15分】

## 【注意事項】

1. 試験員の指示に従い、画面上の「R5\_表計算（エクセル）」を開き、シート名「解答用紙」の1行目A列に半角で受験番号を入力すること。
2. 「名前を付けて保存」から、各自の受験番号をファイル名として、保存すること。
3. すでに入力済みの文字列はそのまま利用すること。
4. 試験時にマイクロソフト「Excel（エクセル）」以外のソフトを起動させないこと。
5. 制限時間は15分とする。
6. 試験中細目にデータの上書き保存をすること。

**【問題】**

次の【作成条件】に従って、【別紙】のとおり、表とグラフを作成せよ。

なお、表中の文字のポイントは、特に指定がなければ変えないものとする（MSゴシック、12ポイント）。

**【作成条件】**

1 表中の「※1～5」は、次の(1)～(5)の指示に従って式や関数を入れ、数値を表示させよ。

(1) ※1は、それぞれの合計を表示する。

(2) ※2は、県全体の推計人口に対する男女の割合を計算し、百分率にパーセント記号を付けて表示する。ただし、小数点第3位以下は切り捨てて、小数点第2位まで表示する。

(3) ※3は、それぞれの市町村別推計人口に対する男女の割合を計算し、百分率にパーセント記号を付けて表示する。ただし、小数点第2位以下は切り捨てて、小数点第1位まで表示する。

(4) ※4は、県全体の推計人口に対する市町村推計人口の割合を計算し、百分率にパーセント記号を付けて表示する。ただし、小数第3位を四捨五入して、小数点第2位まで表示する。

(5) ※5は、市町村推計人口の多い順に、1から順位を付けて表示する。

2 **【別紙】**の表を参考に、表の罫線を設定し、表示する。

3 8市における女性の市別推計人口割合を表示する。次の(1)、(2)の指示に従って**【別紙】**グラフを参考に作成する。なお、グラフの色はデフォルトのまま構わない。

(1) ラベルオプション、表示形式は次のとおりとする。

◎ラベル内容：分類名、パーセンテージ

◎ラベルの位置：内部外側

◎表示形式      ○カテゴリ：パーセンテージ

○小数点以下の桁数：1

(2) 8市のうち、市町村推計人口の順位が4位に該当する市を円グラフから分割し表示する。

【別紙】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
2	市町村別推計人口								
3		推計人口							
4		(令和4年8月1日現在)							
5	市町村	計	男性	女性	男女の割合		県割合	推計人口順位	
6					男性	女性			
7	県 計	※1	※1	※1	※2	※2			
9	松江市	※1	97,383	103,713	※3	※3	※4	※5	
10	浜田市	※1	26,509	26,293	※3	※3	※4	※5	
11	出雲市	※1	83,593	89,034	※3	※3	※4	※5	
12	益田市	※1	20,841	22,977	※3	※3	※4	※5	
13	大田市	※1	15,364	16,536	※3	※3	※4	※5	
14	安来市	※1	17,168	18,656	※3	※3	※4	※5	
15	江津市	※1	10,499	11,609	※3	※3	※4	※5	
16	雲南市	※1	16,733	18,025	※3	※3	※4	※5	
17	奥出雲町	※1	5,414	5,927	※3	※3	※4	※5	
18	飯南町	※1	2,115	2,335	※3	※3	※4	※5	
19	川本町	※1	1,491	1,628	※3	※3	※4	※5	
20	美郷町	※1	1,987	2,128	※3	※3	※4	※5	
21	邑南町	※1	4,714	5,112	※3	※3	※4	※5	
22	津和野町	※1	3,112	3,517	※3	※3	※4	※5	
23	吉賀町	※1	2,786	2,988	※3	※3	※4	※5	
24	海士町	※1	1,127	1,190	※3	※3	※4	※5	
25	西ノ島町	※1	1,378	1,294	※3	※3	※4	※5	
26	知夫村	※1	312	295	※3	※3	※4	※5	
27	隠岐の島町	※1	6,432	6,760	※3	※3	※4	※5	

市別推計人口（女性）割合

